

ハ一 花の吹雪か 桜の集い

心よせ合う 顔と顔

住めば都よ／＼ われらの町は

あつい人情の 花も咲く

※ みんな踊ろよ 手をつなご
ふるさと東郷 よい所

ハ一 あやめ咲く庭 おらがの広場

老いも若きも 手をつなぐ

花と緑の／＼ われらの町に

はづむ歌声 夢を呼ぶ

※印くりかえし

ハ一 稲穂波打つ 黄金の世界

ちから合わせて 築こうよ

実り豊かな／＼ われらの町は

明日にはばたく 尾張路に

※印くりかえし

一、春はかすみよ 歴史の庭に

さくら花咲く 祐福寺

来迎の松に ねがいをかけりや

二人のかけに おぼる月

二、いとしあの娘は 花ならあやめ

誰が折るやら 気がもめる

胸のおもいを そよ吹く風に

なつてあの娘に 伝えたい

三、空の青さに ボールがとける

小鳥さえずる ゴルフ場

あの娘小粋な 看板キャディー

恋のシヨットが ままならぬ

四、秋にヤ稲穂に黄金が実る

めぐみゆたかな 尾張路に

木曾のおんたけ ゆきどけ水に

なさけひめたる 愛知池

五、おらが町の木 木斛の実は

燃えて真赤な 恋の色

わすれられても わすれませんと

すがるあの娘が いじらしい